

ナンバリング	科目名	サブタイトル	担当教員	配当年学期	単位数
122AS06	現代社会論	グローバル社会の諸問題	福山 圭介	1年次後期	2
科目区分	基礎	キーワード	日米同盟、中東・パレスチナ問題、移民問題、異文化理解、グローバリゼーション		
ディプロマポリシーとの対応	1. 時代や社会の要請に対応できる能力				
カリキュラムポリシーとの対応	1. 一般教養および専門的（交通・観光関係）な知識と実践力とを総合的に身につける				
事前に受講するとよい科目	政治経済				
オフィスアワー	授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。				
教員への連絡方法	教員の短大メールアドレス				
講義の目的	沖縄の米軍基地、大国化する中国、変貌する日米同盟、混迷を深める中東情勢、欧州の移民問題など、今日のグローバルな社会にあって私たち一人一人にとっていつでも身近な問題となりうる事柄を、どのように理解すれば良いのか？ネットやテレビのニュースの聞きかじりに満足せず、より深く、社会科学として理解することを学びます。				
到達目標	ニュース時事能力検定準2級以上ないしそれ相当の知識を身につけ、さらには単なる知識に留まらない現代地球社会への永続的な興味・関心を各自が持てるようにする。				
講義内容	なぜ日本に米軍基地があるのか？中国は尖閣諸島に攻めてくるのか？パレスチナ問題とは何なのか？なぜ欧州でテロが頻発しているのか？なぜイギリスはEUから離脱したのか？なぜトランプは再び大統領になれたのか？グローバリゼーションって結局何のことなのか？こうした疑問から出発します。				
講義スケジュール		タイトル	内容		
	第1講	オリエンテーション	授業概要や運営方法等の説明		
	第2講	在日米軍と日米同盟	在日米軍および日米同盟の概要		
	第3講	沖縄基地問題	沖縄経済と米軍基地、普天間基地移設問題など		
	第4講	米軍再編と日米交渉	日本の対米外交はどのように行われているのか？		
	第5講	米軍と人民解放軍	もし米中紛争が起こったらどうなる？		
	第6講	海洋をめぐる問題	国際海洋法条約と尖閣諸島・南沙諸島		
	第7講	イスラムとは何か	イスラム教の教義・社会習慣など		
	第8講	中東の近現代史	中東の近現代史およびパレスチナ問題の背景		
	第9講	パレスチナ問題	第1次インティファダ以降のパレスチナ問題		
	第10講	映像授業	欧州の移民問題に関連する映像作品を鑑賞します		
	第11講	欧州の移民問題	フランスの郊外暴動・パリ同時多発テロ事件		
	第12講	現代のナショナリズム	イギリスのEU離脱・トランプのアメリカ		
	第13講	植民地主義の歴史	自由貿易植民地主義と帝国主義的植民地主義		
	第14講	グローバリゼーション	国家 vs 企業 ～新たな植民地主義？		
第15講	まとめと演習	これまでの復習演習			
指導方法	“スライドとプリントを使った講義 65分+映像 25分”が基本形式です。				
事前学習	授業前の事前学習として、授業内に指示した資料に目を通し、未習の用語等について明らかにしたうえで授業に臨むこと。1時間30分程度の学習時間が目安である。				
事後学習	授業後の事後学習として、授業内容をしっかり復習し、期限内に Google Classroom にて課題を提出すること。1時間30分程度の学習時間が目安である。				
成績評価方法	本試験 60%、授業課題 40%				
課題(試験・レポート)に対するフィードバックの方法	授業内で課題の講評を行う。必要に応じて Google Classroom でフィードバックを行う。				
テキスト	テキストは使用しない。授業内でプリントを配布する。				
参考文献	授業内で適宜指示する。				
実務家教員による授業		教員 経歴			
特記事項	本講義はキャリア科目として「ニュース時事能力検定」3級以上の受験を推奨しています。				